

『 新たな出会いの場に！ 』

山口学習センター所長 岡村 康夫



一昨年4月に放送大学・山口学習センターの所長に就任し、早くも二年が経とうとしています。この間、様々な豊かな出会いに恵まれました。特に山口学習センターに所属される学生さんたちとの出会いは、これまでとは違った、またこれまで以上の出会いであったと思います。私は大学院を卒業して、四十年近く「学び」の現場に立たせて頂いています。未熟な私が曲がりなりにも、この仕事を続けられているのは、まさにこの現場における出会いです。

放送大学はご存知のようにテレビやラジオさらにはインターネットを媒体として使った通信制の大学です。その点、現代社会のニーズに応える体制・手段をもった大学であると言えます。そして、学習センターは、そういう放送大学で学ぶみなさんの「学び」を支援するという重大な責務を担っています。この点で今特に私が考えているのは、みなさん方にいかに、どのような「学び」の場を提供するかということです。先に述べましたように「学び」の現場に欠かせないのは「出会い」であるというのが私の実感です。

山口学習センターでは、客員の先生方がその専門の立場をベースに色々工夫を凝らした様々な講座が開設されています。私も今年度から「哲学カフェ」と銘打った講座を開きました。これらの講座が放送大学でのみなさんの「学び」の切っ掛けとなればと考えています。来年度からは、客員の先生方に学習相談の時間を使った学生限定のセミナーを開いて頂き、より充実した支援体制を築いていきたいと考えています。まだまだ発展途上で充分とは言えませんが、これらの講座やセミナーを手掛かりに、少しでもみなさんに「学び」の楽しさあるいは深さを経験して頂きたいと思います。また、このことを通して学習センターが「新たな出会いの場」となることを願っています。

平成31年3月

『 退職にあたって 』

山口学習センター客員教授 田中 正吾



この度、4 年間の客員教授の仕事を終えて退職することになりました。長い間、お世話になりました。こちらにお世話になる前は、山口大学工学部(電気電子工学科)に籍を置き、電気電子計測や制御工学の教育・研究を行っていましたが、こちらに来てまずビックリしたのは、老若男女の学生の何と幅の広いこと。よって、定期的開催される公開講座では、これまでのような厳密な講義は困難で、数式をほとんど使わない講義形式に変えました。当初は面食らいましたが、徐々にそれにも慣れ、皆さん方に教えるだけでなく、談話室などで実に様々なお話をお聞きし、当方も大いに勉強をさせて戴いた次第です。ここに厚くお礼を申し上げます。また公開講座では、私の専門のお話だけでなく、皆様に興味を持って戴けるよう、光、色、宇宙、和算、円周率の歴史、気象学など幅広い分野のお話をさせて戴き、共に勉強させて戴きました。

私の専門はセンシング(センサ)や非破壊検査です。皆さんには本来馴染みの薄い言葉ですが、最近ではテレビの車の CM でセンシングという言葉が頻繁に流されたり、非破壊検査(株)なるスポンサーが紹介されたりで、初対面の方にもこの専門語を使って意志の疎通が図れるようになったことは誠に喜ばしいことです。非破壊検査の最たるものは人間ドックで使用する CT や MRI などでしょう。簡単に言えば、非破壊検査とは対象に傷をつけることなく内部を診断する技術です。ただ私が主に対象としているのは、高速道路、トンネル、線路、地下配管などの社会インフラです。媒体としては超音波や電磁波を使用します。またセンシングの対象としては、これまで実に多くのものを対象にして参りましたし、その一環として関西新国際空港建設などの国家プロジェクトにも関わって来ました。

私が電気電子工学の道に進むきっかけとなったのは、小学生低学年のころ読んだ物語でした。無人島に漂着した冒険家が故障した機器を修理して何とか助けを求める挿絵でした。「どうして、こんな小さな機器をいじくり回して、遠方の人と連絡ができるのだろうか?」と、とても不思議でした。それは壊れた無線機でした。これがずっと衝撃として頭に残っていたのだと思います。その技術の延長に、ラジオ、テレビ、携帯電話があるのですから。

それと、もう 1 つ私の生き方を決めたのにマンガがありました。破天荒な生き方をする主人公が、長い連載の最後に、「俺たちは本当に他人の数倍は生きたな!」と伴侶とつくづく実感するシーンでした。これを見て、私も、「人生の長さは同じでも、生き方を変えれば実質的には他人の数倍は生き

られるんだ」と子供ながら感じ入り、それから勉学も合わせて頑張ってきたような気がします。現役のときも、上品にデスクワークを主体にするのではなく、実に多くの現場に足を運び、社会に役立つ計測システムを開発しようとする意気込みで頑張ってきた。現場に行くと、「先生、この計測が出来なくて困っています。何とかできませんか？」という話が実に多い。小生は、それらを研究テーマとしてピックアップし、解明し、有為な計測システムとして世に送り出す仕事をして参りました。従って、研究室にいる教官に比べて実に危険も多い。真冬の深夜の新幹線トンネルで、手がかじかんで動かない状況でレーダを操作しデータを採取したり、化学工場の地下に(血管のように)張り巡らされている冷却用配管に潜って、有毒ガスや酸素欠乏を気にしながらのデータ採取などです。この他に鉄鋼メーカーに行ったときなどは、高さ 100m 近くの溶鉱炉の外側に付いているらせん階段を登っているとき、怖くて手摺を持つと、「先生、そこは錆びている可能性があるから手を放して下さい」と言われてビックリしたこともあります。一番怖かったことは、巨大な溶鋼鍋に入っている溶鋼の上部に浮いているスラグ(ゴミの一種、これも溶鋼と同様、数千度の温度)の厚みを測る目的で検査員が特殊棒を差し込んだときです。悪い予感がしたのですが、案の定、棒が差し込まれたとき、(沸騰している油に水滴を入れたときのように)高温スラグの粒が弾丸のように四方八方に飛び散るのです。以前、別の鉄鋼メーカーで見学したときは、顔と体に防護服を着せられたのに今回は無く、それが悪い予感に繋がったのですが、やはりスラグが激しくパシッと音を立てながら四方八方に飛び散りました。私は、てっきりやられたと思いあきらめました。幸い私の顔と体には貫通せず、ホット胸を撫でおろしました。日々、このような検査をしている人々もいるのだから、何とかこんな悪条件下から解放してあげたいという気持ちがモチベーションとなって、これまで私の研究人生を突き動かしてきたのだと思います。現に、現役を退いてからも今日に至るまで、「社会に恩返しを」の一念で、常に幾つかの研究プロジェクトを走らせています。難題で苦しいのですが、痴呆化防止に大いに役立っていますし、実用化できれば、工学を専攻している者として、研究者冥利に尽きます。お蔭で、研究活動に対してはこれまで 10 数回表彰を戴いたり、教育活動では多くの有為な著書を著わし日本工学教育協会賞などを戴くなど、教育・研究に貢献できたと存じます。

小生の生き方を決める物語などに言及して参りましたが、私見ですが、動機は何であれ、やはり小さい頃に、何かそう言った衝撃や契機となるものに遭遇することが大事ではなかろうかと思うのです。ところで、放送大学の皆さんも、多くは各分野でご活躍されて来た方々ですので、釈迦に説法ですが、人生 100 年の時代ですので、まだまだ目的を持って 第二の人生、第三の人生を active にエンジョイして戴きたいと思うのです。そのためにはまず健康が大事で、日々、精神的、肉体的に自分に負荷をかける必要があるのではないのでしょうか？共に頑張りましょう。長い間、本当にありがとうございました。人生の 1 ページを飾って下さった老若男女の学生の皆さん、教職員の皆さんに改めて御礼を申し上げます。

～ご卒業おめでとうございます～

山口学習センターでは、平成31年3月31日（日）、平成30年度第2学期学位記授与式を挙行いたしました。大学院2名の方が修了、教養学部32名の方が卒業されました。

■ 大学院

人間発達科学プログラム・・・1名

人文学プログラム・・・1名

■ 教養学部

生活と福祉コース・・・7名

心理と教育コース・・・9名

社会と産業コース・・・3名

人間と文化コース・・・6名

情報コース・・・5名

自然と環境コース・・・2名

『卒業にあたって』

全科履修生 人間と文化コース 田村 昌代

「ああ、放送大学ね NHKの…」

「今から大学で勉強していったい何になるの？」

放送大学に入学してしばしば耳にしてきた言葉です。どうして大学に入って勉強しているのかと言われても、明確な答えは出てきません。そういう時は「私の趣味の一つが勉強することなの」と言うことにしています。おかげでそれ以上の追求を今まで受けたことはありません。

たしかに仕事の都合上、会計、経営、商取引関連法などの勉強をしたくて、某私立大学の通信教育課程に入学しました。しかし介護生活が始まり思うようにスクーリング授業が受けられず、悶々とした日々をおくっていました。そんな折、放送大学の存在を知り、私立大学を退学して放送大学に編入したおかげで、最初の目標を達成することができました。その時、多種多様な科目と時代に即して変化する内容を知ると、すっかりその魅力に取りつかれてしまって、はや十数年が過ぎてしまいました。

放送大学学歌に（われらどこからきて、どこへいくのか～）という一節があります。「人間はどこから

来てどこへ行くのか」という、いわば普遍的課題の取り組みを鎌倉時代の新仏教の思想家達も行いました。その中で道元は「自分とは何であるのか」を追求することこそだと示しました。自分とは何かと問われたとき、名前でもなく、職業でもなく、その他自分に付属する全ての事ではない「本当の自分」を探ること。道元はそのために「学ぼうとする人は、自己本位な見解に執してはならない。広く優れた指導者を訪ね、先輩の言を会得しなくてはならない。しかも、先輩たちの言うことが正しいかどうか判らない。立場に限らず優れたところがあったらそれに学びなさい」（正法眼蔵随聞記第4より）とあります。それから行くと私は本当の自分探しをまだまだしなければいけないようです。

山口学習センターの職員の皆様、指導いただいた先生方、その他皆様方、大変お世話になりました。そして、そんな訳で当分まだ私の「自分探し」の旅に、お付き合いご指導を宜しく願いいたします。

事務室からのお知らせ

■ 地震・風水害等による臨時閉所の変更について

- ◆ **午前 7 時**に各特別警報または、大雨、洪水、暴風、大雪等いずれかの警報が山口市に発令中の場合は、**午後 2 時まで閉所**
※単位認定試験、面接授業、重要な行事等は除く。
- ◆ **午後 1 時**に上記の警報が発令中の場合は、**終日閉所**
- ◆ 開所後に上記の警報が発令された場合は、状況に応じて閉所

※単位認定試験時など重要な行事の詳細は、山口学習センターホームページ及びシステム WAKABA へ掲載しますのでご注意ください。

■ 駐車場について

山口学習センター利用の際は、山口大学の駐車場が利用できます。
入構の際に停車を求められた場合は、学生証を提示して放送大学利用の意思表示をしてください。

■ 学生ラウンジについて

休憩・懇談・飲食等にご利用下さい。また、室内にはテレビ、湯茶、新聞および図書・書籍が備え付けてあります。ICT コーナーでは、申請の上でインターネットに接続することができます。

☆ **コインロッカー**……100 円必要ですが、使用後に戻ります。貴重品は、必ず身につけておいてください。
なお、長期間の使用はご遠慮ください。

☆ **飲食**……………電子レンジが設置してあります。お弁当等の温めにご利用ください。
お茶・コーヒー・紅茶のご利用は、1 回 10 円程度でお願いします。紙コップは、お 1 人 1 個の使用でお願いします。(図書・視聴学習室への持込はご遠慮ください。)

■ 学生証について

学生証は、単位認定試験や図書・視聴学習室の利用、面接授業の追加登録等で必要となります。以下の方は、学習センター窓口で学生証の交付を受けてください。

- ◇ **入学生の方**……『**入学許可書**』をお持ちください。本人確認のうえ、学生証をお渡しします。
- ◇ **在学生の方**……『**有効期限の切れた学生証**』をお持ちください。新しい学生証と引き換えます。
(3 月末で有効期限が切れる方は 4 月 1 日以降に交付可能です。)

※**注意** 顔写真が未登録の方は発行できませんので、事前の手続きをお願いします。
[詳細は、「学生生活の栞」学部 P18～20、大学院 P24～28 をご参照ください。]

■ 受験センターの変更について

転勤・転居等のやむを得ない事情のために、2019 年度第 1 学期の単位認定試験の受験センターを変更したい場合は、下記受付期間内に変更手続きをお願いします。ただし、試験日ごとの変更はできません。

◎ 受付期間

システム WAKABA での変更手続 (Web)	4 月 1 日 (月) 9:00 ~ 5 月 31 日 (金) 24:00
変更願を提出 (郵送)	4 月 1 日 (月) ~ 5 月 24 日 (金) 本部必着

〔詳細は、「学生生活の葉」学部 P72~73、大学院 P67~69 をご参照ください。〕

※住所等の変更、所属学習センターの変更をする場合や、所属コース・専攻、カリキュラムの変更を希望する場合にも、**提出期間を確認のうえ、必ず届出をお願いします。**

〔詳細は、「学生生活の葉」学部 P87~90、大学院 P78~84 をご参照ください。〕

■ 通信指導について

通信指導問題は必ず提出期間内に放送大学本部に到着するように提出してください。通信指導問題の答案を提出し、**合格しないと単位認定試験を受験することができません。**

◎ 問題の送付時期

通信指導問題は、印刷教材と一緒に送付されます。(一部の科目については別に送付する場合があります。) **5 月 7 日 (火)** までにお手元に届かない場合は、大学本部 (TEL:043-276-5111) にご連絡ください。

◎ 提出について

一部の科目を除き、郵送によるもののほか、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる「Web 通信指導」があります。**「Web 通信指導」で通信指導問題の提出 (送信) を行った場合には、郵送による提出は不要です。**対象科目など詳細については、システム WAKABA「キャンパスライフ→学習案内」をご覧ください。

◎ 提出期間

郵送による提出	5 月 21 日 (火) ~ 6 月 4 日 (火) 本部必着
Web 通信指導による提出 (一部科目を除く)	5 月 14 日 (火) 10:00 ~ 6 月 4 日 (火) 17:00 ※利用するパソコン及びネットワーク環境に起因するトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いとなりますので、余裕をもって提出 (送信) してください。

〔詳細は、「学生生活の葉」学部 P67~71、大学院 P62~66 をご参照ください。〕

■ 2019 年度第 1 学期 面接授業について

◎ 山口学習センター開設科目の追加登録

定員に余裕のある科目（空席のある科目）については、面接授業の追加登録が出来ます。空席発表日や追加登録期間は、以下のとおり予定しています。（4 月 19 日以前に開講する科目は追加登録できません。）

空席状況の確認

空席発表・・・4 月 13 日（土）12:00

- ◇ 放送大学ホームページおよび学習センター内の掲示でお知らせします。
- ◇ 4 月 19 日（金）15:00 以降は、「システム WAKABA」で空席状況をリアルタイムで確認できます。

受付方法の確認

- ◇ 追加登録の受付は、その科目を開設している学習センター・サテライトスペースで行います。各センターで受付方法が異なりますので事前にお問合せください。

追加登録申請 （授業料納入）

追加登録期間・・・4 月 19 日（金）～ 各科目の追加登録受付期限日まで

- ◇ 原則として開講日の 1 週間前まで受付。
（8 月開講の授業については 7 月 21 日（日）まで）
- ◇ 追加登録完了後の科目変更・取消はできません。

面接授業受講

- ◇ 受講が決定したら（科目登録決定通知書を受け取ったら）、当日直接会場へお越しください。
- ◇ 指定の教科書、保険（学研災）の加入等については、面接授業時間割表や「システム WAKABA」で必ず事前にご確認ください。

◎ 山口学習センター開設科目の登録方法

窓口での申請	・ 4 月 19 日（金）の 9:00～10:00 までに来所の方を対象に抽選を行い、登録申請の順番を決定します。それ以降は先着順となります。 ・ 申請に必要なもの（代理人による申請も可） ① 学生証 ② 授業料（1 科目あたり 5,500 円）
郵送による申請	・ ①～④を同封して現金書留にて山口学習センターまでお送りください。 ① 追加登録申請書（面接授業時間割表巻末／ホームページからダウンロードも可） ② 学生証のコピー（申請書に貼付） ③ 授業料（1 科目あたり 5,500 円） ④ 返信用封筒（宛先明記／定形サイズ（長形 3 号）／82 円切手貼付） ・ 来所の方を優先しますので、到着日の最後の受付とさせていただきます。 （4 月 19 日（金）以前に届いたものについては、19 日到着分と同じ取扱いです。） →登録できた場合：「科目登録決定通知書」を送付します。 →登録できなかった場合：授業料から返送に係る費用を引いた金額を返金します。

… 2019 年度第 1 学期 山口学習センター開講科目一覧 …

山口学習センターでは、今学期 12 科目の面接授業を開講します。

区分	科目名	定員	日程	講師
導入科目 情報	標準化と情報化社会	40	5 月 11 日(土)1～4 時限 5 月 12 日(日)1～4 時限	成富 敬 (山口大学・教授)
専門科目 自然と環境	宇宙と私たち	35	5 月 18 日(土)1～4 時限 5 月 19 日(日)1～4 時限	藤澤 健太 (山口大学・教授)
専門科目 社会と産業	日本経済復活の処方箋	40	5 月 25 日(土)1～4 時限 5 月 26 日(日)1～4 時限	馬田 哲次 (山口大学・教授)
基盤科目	新・初歩からのパソコン	15	6 月 1 日(土)1～4 時限 6 月 2 日(日)1～4 時限	北本 卓也 (山口大学・教授)
導入科目 人間と文化	哲学で幸福を考える	40	6 月 8 日(土)1～4 時限 6 月 9 日(日)1～4 時限	小川 仁志 (山口大学・准教授)
専門科目 自然と環境	身近な気象を科学する	40	6 月 15 日(土)1～4 時限 6 月 16 日(日)1～4 時限	鈴木 賢士 (山口大学・准教授)
専門科目 心理と教育	心理学実験3	30	6 月 22 日(土)1～4 時限 6 月 23 日(日)1～4 時限	小野 史典 (山口大学・准教授) 沖林 洋平 (山口大学・准教授)
専門科目 心理と教育	子どもの発達に応じた心理的支援	40	6 月 22 日(土)1～4 時限 6 月 23 日(日)1～4 時限	大石 由起子 (山口県立大学・准教授)
導入科目 情報	社会における情報通信技術	15	6 月 29 日(土)1～4 時限 6 月 30 日(日)1～4 時限	中田 充 (山口大学・教授)
専門科目 生活と福祉	在宅医療を支える地域包括ケア	40	6 月 29 日(土)1～4 時限 6 月 30 日(日)1～4 時限	原田 博子 (宇部フロンティア大学・教授)
専門科目 人間と文化	村上春樹の短編小説を読む	40	7 月 6 日(土)1～4 時限 7 月 7 日(日)1～4 時限	村上 林造 (放送大学山口学習センター・ 客員教授)
基盤科目 外国語	英語の謎を歴史的に解明する	40	7 月 13 日(土)1～4 時限 7 月 14 日(日)1～4 時限	岩部 浩三 (山口大学・教授)

※『宇宙と私たち』は授業料のほかにバス代及び学生教育研究災害傷害保険加入が必要です。

★全国の学習センターの面接授業情報は、ホームページをご覧ください。

2019 年度第 1 学期 面接授業
<https://mensetsu-cn.h.ouj.ac.jp/1/>

- ・追加登録申請書がダウンロードできます。
- ・授業概要や変更等のお知らせを見ることができます。

■ 学生教育研究災害傷害保険（「学研災」）について

「学研災」は、加入者が在籍する大学の教育研究活動中に被る事故に対する補償を目的とした保険で、全ての種類の学生が加入することができます。

保険金の支払い対象は、面接授業中や学校行事に参加している間、大学が認めた学生団体活動中、その他大学の施設内にいる間に被った事故等です。加入は任意ですが、面接授業の中には加入者を対象とする科目もありますので、ご確認ください。〔面接授業時間割表の授業概要【その他（特記事項）】参照〕

各学習センターで加入することができますが、保険の効力は**加入した日の翌日から**となりますので、ご注意ください。〔詳細は、「学生生活の葉」学部 P132～133、大学院 P115～116 をご参照ください。〕

■ゼミ・公開講座のお知らせ

◎ 卒業研究ガイダンス・大学院入学希望者ガイダンス

2019年度「卒業研究」の履修、「大学院（修士全科生）」の入学を希望される方や興味・関心がある方を対象に、下記の日程でガイダンスを開催する予定です。詳細が決まり次第、山口学習センターホームページ及び掲示等でお知らせいたします。

日 程：2019年6月15日（土） 会 場：山口学習センター小講義室

時 間：（卒業研究）13:00～14:00 （大学院）14:00～15:00

◎ 学生限定セミナー

2019年度から新企画として、学習相談日に学生限定セミナーを開講します。

客員教員	タイトル	定員	開催日付 開催時間	内容
塩田 正俊	・・・老化防止のための・・・ 「安全」で「効果的」な運動を アドバイスします	なし	学習相談日 10:00～14:30	自身の適正な血圧、体重、歩数などを記録しながら、自分に合った最適な運動についてアドバイスし、簡単で無理のない健康管理について一緒に考えます。
山内 直樹	食品の“なぜ”を考える	5～10 (先着順)	第4火曜日 10:30～12:00	日ごろ気になる食品の疑問をみんなで持ちより、いっしょに調べ、考え、解決してみませんか。測定器と試薬などを使い簡単な実験もするセミナーです。
村上 林造	土曜読書会 ～笑顔の素敵なあなた大歓迎です～	なし	学習相談日 10:30～12:00	短編小説を読んで自由に話したり聞いたりできる会です。文学作品をあまり読んでいない人も全然心配いりません。皆で一緒に楽しいひと時を過ごしましょう。
春日 由美	自分も他者も大切に ピア・サポート・グループ体験	5～10 (先着順)	学習相談日 13:15～14:45	普段考えていることや不安なことなどをシェアして、互いに支え合いましょう。必要に応じて、簡単なストレスマネジメントや芸術療法体験を取り入れます。

[※ 詳細は担当教員とご相談ください。]

◎ 公開講座

『人生の迷いが消える アドラー心理学のススメ』

この講座では、アドラー心理学の全体像を解説したあと、以下の話題を取り上げて楽しいワークをしながらアドラー心理学を学びます。（定員 60 名）

① アドラー心理学の基本前提 ② 感情のしくみ ③ 不完全である勇気 ④ 課題の分離から協力へ

私たちは、ふだんちょっとしたことでイライラしたり、落ち込んだりして、ネガティブな感情に支配されて苦しむことがあります。ネガティブな感情はなぜ起こるのでしょうか。感情はある目的のためには自分自身が作り出している、というのがアドラー心理学の説明です。

この講座では、感情のしくみを理解することから出発して、自分の不完全さを認める勇気を持ち、まわりの人々と協力関係を作っていくにはどうしたらいいのかを学んでいきます。※ワークショップ形式で開催します。

日 程：2019年6月16日（日）10:30～16:00

会 場：山口大学吉田キャンパス 総合図書館 アカデミックフォレスト（山口市吉田 1677-1）

講 師：向後 千春（こうご ちはる）氏 【早稲田大学 人間科学学術院教授】

図書・視聴学習室からのお知らせ

重要

2019年4月より教材・図書貸出サービスの内容が変わります

<変更①> 教材の貸出本数および日数の変更

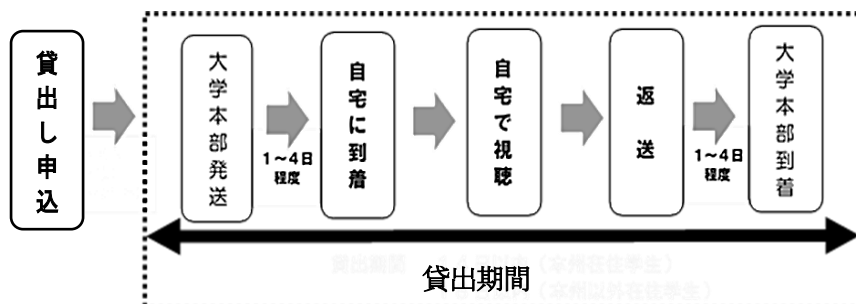
◎ 貸出し本数について

1回の申込みで送付できる本数 (変更前) 3巻以内 → (変更後) 5巻以内

◎ 貸出し日数について

【本州在住学生】 (変更前) 9日以内 → (変更後) 14日以内

【本州以外在住学生】 (変更前) 13日以内 → (変更後) 18日以内



放送教材郵送貸出申込書
(郵送・FAX用)

問い合わせ先：放送大学 学習センター支援室 放送教材郵送貸出担当

TEL:043-276-5111 (総合受付 祝日を除いた月～金曜日 9:15～17:30)

<変更②> 図書貸出サービスの変更

1. 貸出は附属図書館で一括して行います。(学習センターでの受取・返却、自宅配送は従来のとおり)
2. 学習センター配架図書は、センター内で閲覧することができます。貸出はできません。
3. 附属図書館配架図書の検索・貸出予約は、OPACで行ってください。

※ 附属図書館では、電子書籍を数多く提供しています(約70,000タイトル)。図書館ホームページからアクセスできますのでご活用ください。自宅のパソコンからリモートアクセスも可能です。

問い合わせ先：放送大学 附属図書館

TEL:043-276-5111 (総合受付 祝日を除いた月～金曜日 9:15～17:30)

本部図書の貸出冊数は以下の通り変更となります。

- ◎ 本学の大学院学生(博士) 図書 20冊 → (変更後) 図書 30冊
- ◎ 本学の大学院学生(修士) 図書 10冊 → (変更後) 図書 20冊
- ◎ 本学の卒研履修生 図書 5冊 → (変更後) 図書 20冊
- ◎ 本学の学部学生 図書 5冊 → (変更後) 図書 10冊

※サービスの詳細は附属図書館ホームページまたは冊子『図書館利用案内』をご覧ください。

問い合わせ先：放送大学 附属図書館カウンター

TEL:043-298-4302 (平日の会館時間内) / 附属図書館ホームページ <http://lib.ouj.ac.jp/>

4月～6月のスケジュール

4月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

- 1日 放送授業開始
- 5日 オンライン授業開始
- 10日 教員免許更新講習生受付開始（～5月17日）
- 13日 面接授業空席発表（12:00）
- 19日 面接授業科目追加登録受付開始（～7月21日）
- 29日 閉所日（昭和の日）
- 30日 閉所日（退位の日）

5月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- 1日 閉所日（即位の日）
- 1日 集中科目履修生出願受付開始
（看護：～5月31日，司書教諭：～6月7日）
- 2日 閉所日（特別）
- 3日 閉所日（憲法記念日）
- 4日 閉所日（みどりの日）
- 5日 閉所日（こどもの日）
- 14日 通信指導【Web】受付開始（～6月4日）
- 17日 教員免許更新講習生受付締切
- 21日 通信指導【郵送】受付開始（～6月4日）
- 31日 集中科目履修生（看護）出願受付締切【必着】

【面接授業】

- ☆11・12日 「標準化と情報化社会」
- ☆18・19日 「宇宙と私たち」
- ☆25・26日 「日本経済復活の処方箋」

6月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

- 4日 通信指導提出期限【必着】（Web17:00まで）
- 7日 集中科目履修生（司書教諭）出願受付締切【必着】
- 15日 第2学期【第1回】学生募集出願受付開始
（～8月31日）
- 15日 卒業研究・大学院入学希望者ガイダンス
- 16日 山口学習センター公開講座「アドラー心理学のススメ」

【面接授業】

- ☆1・2日 「新・初歩からのパソコン」
- ☆8・9日 「哲学で幸福を考える」
- ☆15・16日 「身近な気象を科学する」
- ☆22・23日 「心理学実験3」
- ☆22・23日 「子どもの発達に応じた心理的支援」
- ☆29・30日 「社会における情報通信技術」
- ☆29・30日 「在宅医療を支える地域包括ケア」

■ 閉所日 ○ 面接授業

編集
後記

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。今年もあちらこちらで桜が舞い、さわやかな風が
明るい笑い声を運ぶ季節がきました。
皆さまが有意義に学生生活を送られますよう、職員一同サポートしてまいります。
最後に、お忙しい中寄稿くださった方々に心より御礼申し上げます。